

プロジェクト報告 Project Reports

ケニア干ばつ ハイチ地震 現場レポート

経団連自然保護基金(KNCF)、ICA文化事業協会
世界銀行情報センター(PIC東京) 共催
写真パネル展&コーヒーアワー

2010年8月23日～9月3日まで、世界銀行東京事務所(PICセンター)にて事業写真を展示したパネル展を開催しました。多くの方々にお越し頂き誠にありがとうございます。8月26日は、コーヒーアワーを午後6時半～開始し、現場で実施に業務にあたった佐藤とエドウィンから現場報告を行いました。

ハイチ報告では、Skypeで現地に通話し、ハイチ地震で妻と子供2人を失った男性との直接インタビューを行いました。日本側から参加した男性から質問があり、『悲惨な経験から、どうやって立ち直った...というか、前向きに生きていこうと思えたのですか』という問いに対し、ハイチ人の男性は『立ち直ってなんかない。今はただ、どうやって生活をもとにもどそうか考え、これから生きていだけだ』と返答しました。

現地へ通話したことで、大規模地震の被災者と直接話し、現場の凄まじさを実感することができました。現地の状況を知るいい機会となったことで、今後も現場通話を継続していきたいと思います。2010年10月31日(日)には、JICA地球ひろばで年次事業報告会を行い、その時も現場コールを行うので、是非ご参加ください。

詳しくは、ICAのウェブサイトをご覧ください(<http://www.icajapan.org/icajapanj/indexj.html>)



コーヒーアワーの様子

ケニアについてレポートするICAスタッフ佐藤



展示用としてディスプレイしたパネル



コーヒーアワーの様子

ハイチについてレポートするICAスタッフのエドウィン



パネル写真とキャプション



途上国で蔓延する病気について質問する参加者